

第3節 協働について

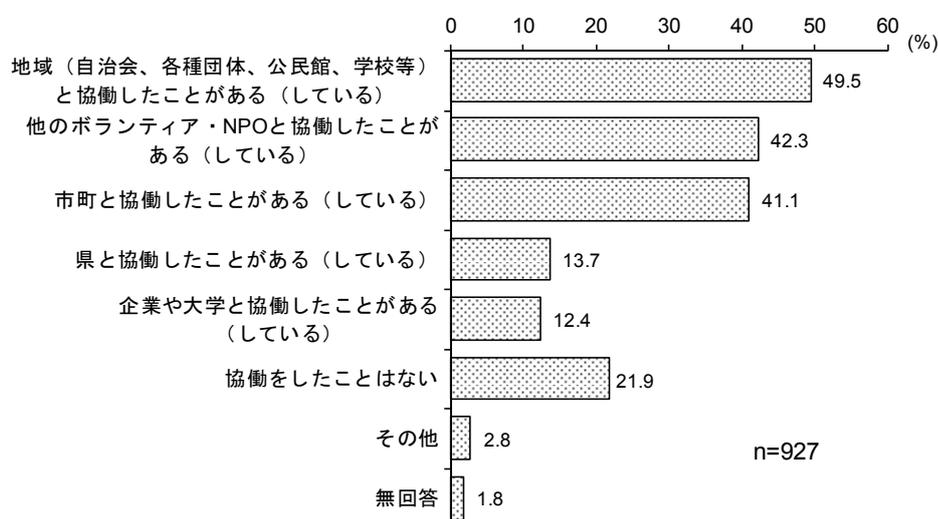
※協働とは

県民、社会貢献活動団体、企業、地域団体や行政などの地域社会の構成員が、地域の課題解決のために、対等の立場で、互いの違いを認め補完し合いながら、連携・協力をしていくことをいう。

1. 他団体等との協働経験の有無（MA）

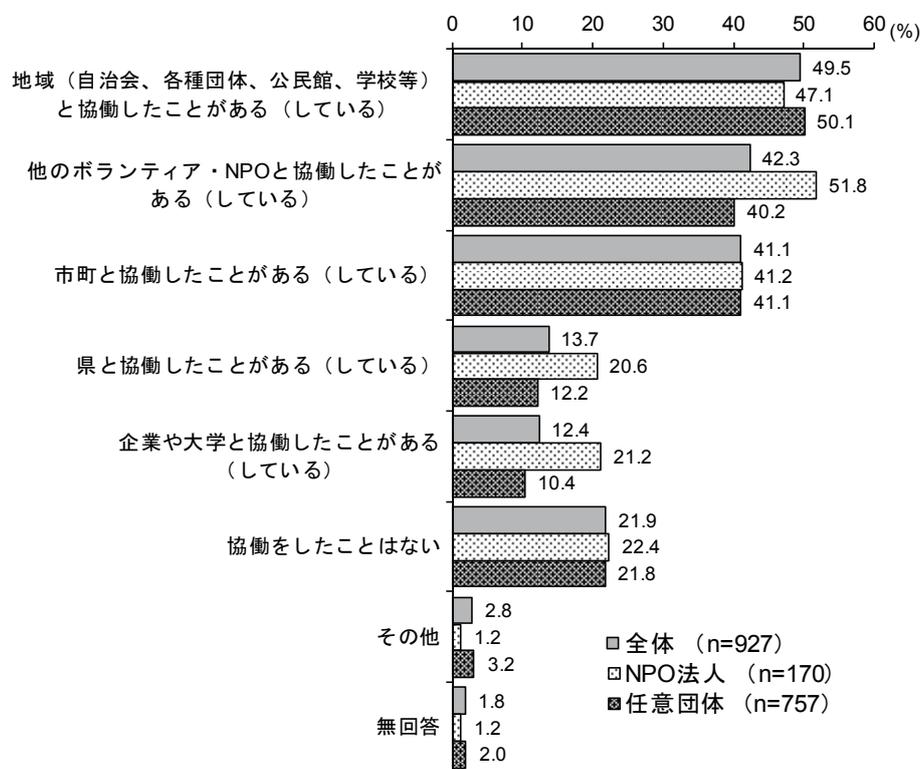
他のボランティア・NPO、地域、企業、行政と協働した経験を尋ねたところ、「地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）」が49.5%で最も高く、次いで、「他のボランティア・NPO」42.3%、「市町」41.1%、「県」13.7%、「企業や大学」12.4%となっている。また、「協働をしたことはない」は21.9%みられる。

図表 3-1 他団体等との協働経験の有無（全体）



団体種別でみると、NPO法人が任意団体を大きく上回っている項目は、「他のボランティア・NPO」(51.8%、11.6ポイント差)、「企業や大学」(21.2%、10.8ポイント差)となっている。「協働をしたことはない」はNPO法人では22.4%、任意団体では21.8%と全体同様それぞれ2割程度みられる。

図表3-2 他団体等との協働経験の有無(団体種別)



支出規模別でみると、『10万円未満』は他の規模よりも「地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）」以外との協働経験率が低くなっている。【100万円以上】になると、ばらつきがあるものの、「県」や「企業や大学」との協働経験率が高くなっている。

また、『事業年度が1年未満』では、全体と比べて「他のボランティア・NPO」（58.3%、16.0ポイント差）、「企業や大学」（25.0%、12.6ポイント差）との協働経験率が高くなっている。

なお、「協働をしたことはない」は、『10万円未満』（26.7%）が最も高く、他の規模でも1割半ば～2割ある。

図表 3-3 他団体等との協働経験の有無（支出規模別）

		(%)							
		ある、地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）と協働したことがある	他のボランティア・NPOと協働したことがある	市町と協働したことがある	県と協働したことがある	企業や大学と協働したことがある	協働をしたことはない	その他	無回答
全体 (n=927)		49.5	42.3	41.1	13.7	12.4	21.9	2.8	1.8
支出規模別	10万円未満 (n=348)	47.7	37.1	34.5	6.6	6.3	26.7	4.0	2.0
	10万円～50万円未満 (n=229)	54.6	46.7	46.7	14.8	10.9	19.7	1.7	0.9
	50万円～100万円未満 (n=88)	52.3	43.2	47.7	17.0	11.4	14.8	1.1	3.4
	100万円～500万円未満 (n=83)	49.4	49.4	41.0	24.1	26.5	16.9	1.2	1.2
	500万円～1,000万円未満 (n=26)	46.2	38.5	46.2	15.4	26.9	19.2	0.0	0.0
	1,000万円～5,000万円未満 (n=63)	46.0	57.1	46.0	30.2	31.7	22.2	0.0	0.0
	5,000万円～1億円未満 (n=11)	72.7	54.5	54.5	9.1	18.2	18.2	9.1	0.0
	1億円以上 (n=5)	40.0	60.0	60.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	事業年度が1年間未満である (n=12)	50.0	58.3	50.0	16.7	25.0	16.7	8.3	0.0

網掛けは、全体と比べて10ポイント以上大きい値

活動エリア別でみると、全体と比べて『県南地域』の「地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）」及び「市町」で高くなっている。

図表 3-4 他団体等との協働経験の有無（活動エリア別）

		(%)							
		ある（している） 館、学校等）と協働した 地域（自治会、各種団体、公 民が	他のボランティア・NPOと協働したことがある（している）	市町と協働したことがある（している）	県と協働したことがある（している）	企業や大学と協働したことがある（している）	協働をしたことはない	その他	無回答
全体 (n=927)		49.5	42.3	41.1	13.7	12.4	21.9	2.8	1.8
活動エリア別	県北地域 (n=214)	49.5	37.9	45.8	16.4	13.1	23.4	3.3	1.9
	県央地域 (n=396)	43.4	45.2	34.1	14.1	11.9	24.2	2.8	2.0
	県南地域 (n=317)	57.1	41.6	46.7	11.4	12.6	18.0	2.5	1.6

網掛けは、全体と比べて5ポイント以上大きい値

最重点活動分野のうち、活動団体数が多い5つの分野別で見ると、『保健・医療、福祉の増進』を除いた分野で、全体を5ポイント以上上回っている項目がみられ、『まちづくりの推進』が4項目、『子どもの健全育成』及び『環境保全活動』がそれぞれ3項目、『文化・芸術・スポーツの振興』が1項目となっている。

個別にみると、全体と比べて『子どもの健全育成』は「地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）」が15.2ポイント高く、『まちづくりの推進』は「市町」が20.7ポイント、「企業や大学」が13.1ポイント高くなっている。また、『環境保全活動』は「企業や大学」が12.1ポイント高くなっている。

図表 3-5 他団体等との協働経験の有無（最重点活動分野別—上位5分野）

		(%)							
		あ 館 地 域 （ 学 校 等 ） と 協 働 し た こ と が 公 民	働 他 の ボ ラ ン テ ィ ア ・ N P O と 協	て 市 町 と 協 働 し た こ と が あ る （ し 	い る ） と 協 働 し た こ と が あ る （ し て	る 企 業 や 大 学 と 協 働 し た こ と が あ る （ し て い る ）	協 働 を し た こ と は な い	そ の 他	無 回 答
全体（n=927）		49.5	42.3	41.1	13.7	12.4	21.9	2.8	1.8
最 重 点 活 動 分 野 別	保健・医療、福祉の増進 （n=238）	37.8	45.8	34.9	13.4	11.3	26.1	2.5	2.5
	子どもの健全育成 （n=133）	64.7	47.4	41.4	19.5	16.5	16.5	2.3	0.8
	文化・芸術・スポーツの振興 （n=95）	57.9	33.7	40.0	3.2	6.3	25.3	0.0	2.1
	まちづくりの推進 （n=55）	56.4	49.1	61.8	9.1	25.5	14.5	3.6	1.8
	環境保全活動 （n=53）	58.5	41.5	45.3	20.8	24.5	11.3	1.9	0.0

網掛けは、全体と比べて5ポイント以上大きい値

経年比較で見ると、平成 21 年と比べて「地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）」（49.5%、16.1 ポイント差）、「他のボランティア・NPO」（42.3%、4.0 ポイント差）、「企業や大学」（12.4%、2.0 ポイント差）がそれぞれ高くなっている。

一方、「市町」（41.1%）は 8.1 ポイント、「県」（13.7%）は 1.3 ポイント減少している。

個別にみると、「地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）」は、平成 17 年から平成 21 年までの差（6.4 ポイント増）よりも、平成 21 年から平成 27 年までの差（16.1 ポイント増）が大きくなっている。

なお、「協働したことはない」（21.9%）は微増している。

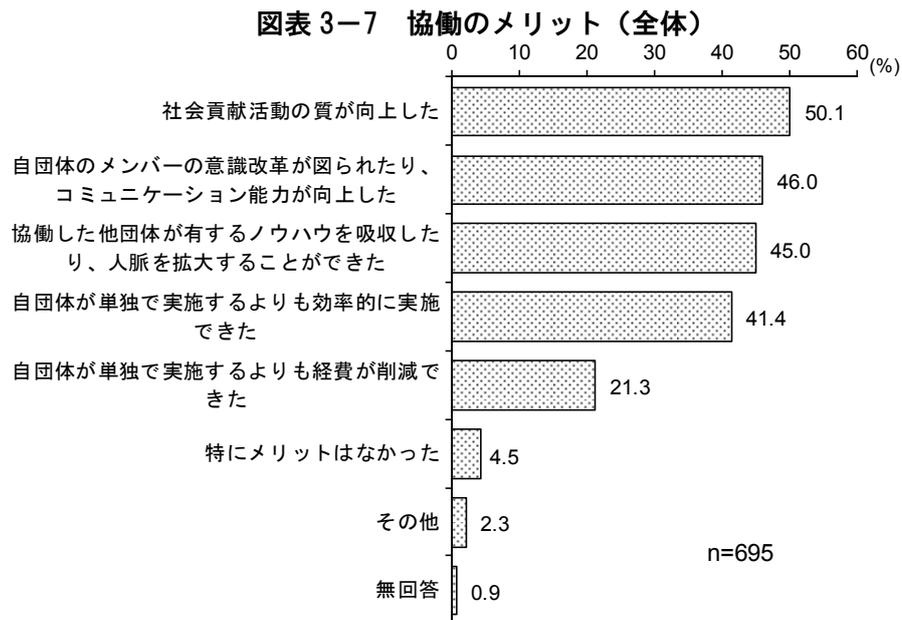
図表 3-6 他団体等との協働経験の有無（経年比較）

		(%)							
		あ館地 る域 （学 し校 等 ） （自 治 会 ） と 協 働 し た こ と が 公 民	働他 した ボ ラ ン テ ィ ア ・ N P O と 協	て市 いる 町 と 協 働 し た こ と が あ る （ し	い県 る と 協 働 し た こ と が あ る （ し て	る企 業 や 大 学 と 協 働 し た こ と が あ る （ し て い る ）	協働 を し た こ と は な い	そ の 他	無 回 答
経 年 比 較	H27 (n=927)	49.5	42.3	41.1	13.7	12.4	21.9	2.8	1.8
	H21 (n=731)	33.4	38.3	49.2	15.0	10.4	20.1	6.8	3.4
	H17 (n=710)	27.0	32.1	42.7	12.4	6.6	19.7	3.8	13.4

網掛けは、項目ごとに最も高い値

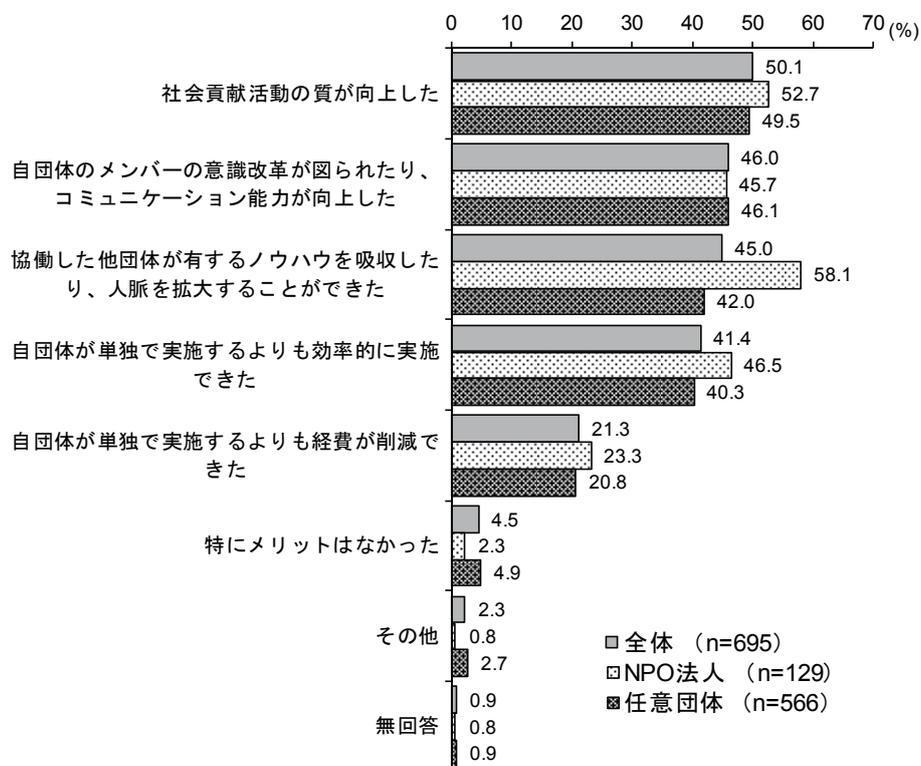
2. 協働のメリット（MA）

他団体等との協働経験があるとした 695 の団体に協働のメリットを尋ねたところ、「社会貢献活動の質が向上した」が 50.1%で最も高く、次いで、「自団体のメンバーの意識改革が図られたり、コミュニケーション能力が向上した」46.0%、「協働した他団体が有するノウハウを吸収したり、人脈を拡大することができた」45.0%、「自団体が単独で実施するよりも効率的に実施できた」41.4%となっている。「特にメリットはなかった」は 4.5%に留まっている。



団体種別で見ると、NPO法人が任意団体を大きく上回っている項目は、「協働した他団体が有するノウハウを吸収したり、人脈を拡大することができた」(58.1%、16.1ポイント差)のみとなっており、そのほかの項目で大きな差はみられない。

図表 3-8 協働のメリット (団体種別)

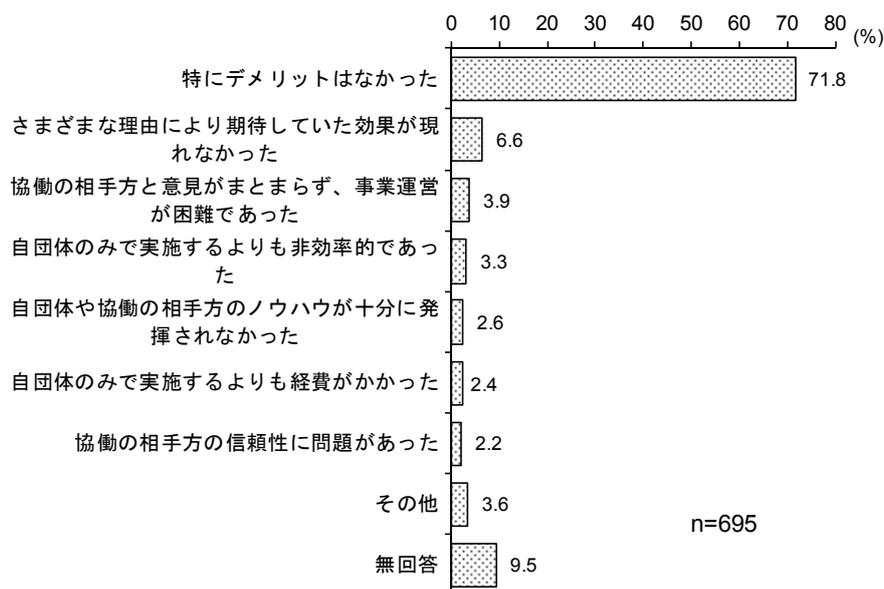


3. 協働のデメリット（MA）

他団体等との協働経験があったとした 695 の団体に協働のデメリットを尋ねたところ、「特にデメリットはなかった」が 71.8%と7割を占めている。具体的に感じたデメリットをみると、すべての項目で1割未満となっており、「さまざまな理由により期待していた効果が現れなかった」6.6%、「協働の相手方と意見がまとまらず、事業運営が困難であった」3.9%、「自団体のみで実施するよりも非効率的であった」3.3%などとなっている。

なお、団体種別による回答の傾向に差はみられなかった。

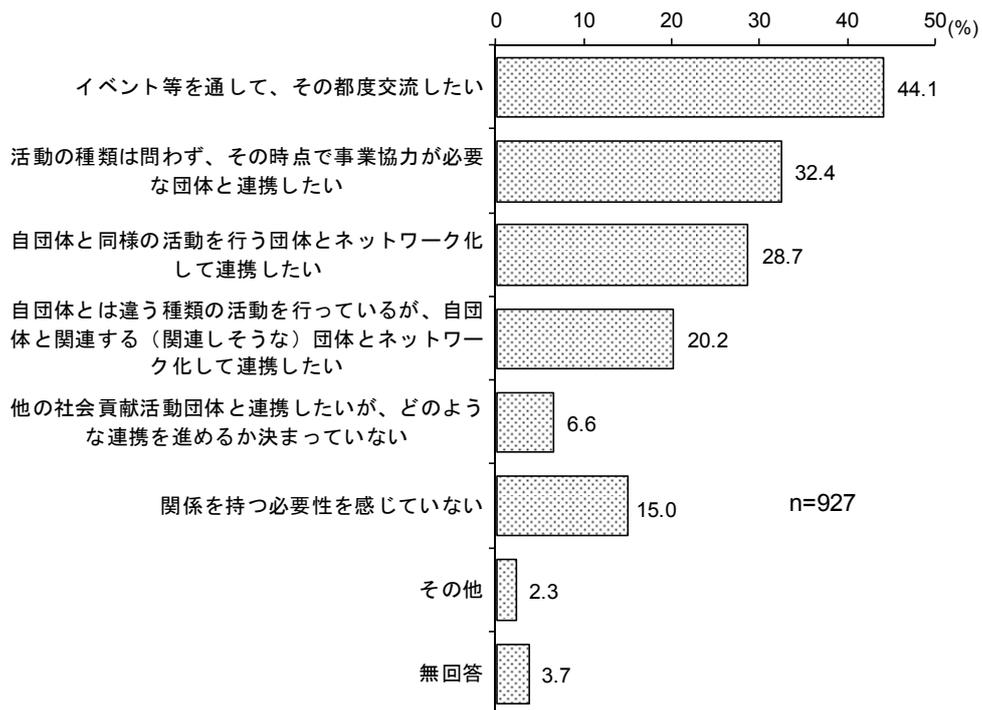
図表 3-9 協働のデメリット（全体）



4. 他団体との望む関係（MA）

他の社会貢献活動団体との望む関係を尋ねたところ、「イベント等を通して、その都度交流したい」が44.1%で最も高く、次いで、「活動の種類は問わず、その時点で事業協力が必要な団体と連携したい」32.4%、「自団体と同様の活動を行う団体とネットワーク化して連携したい」28.7%、「自団体とは違う種類の活動を行っているが、自団体と関連する（関連しそうな）団体とネットワーク化して連携したい」20.2%となっている。

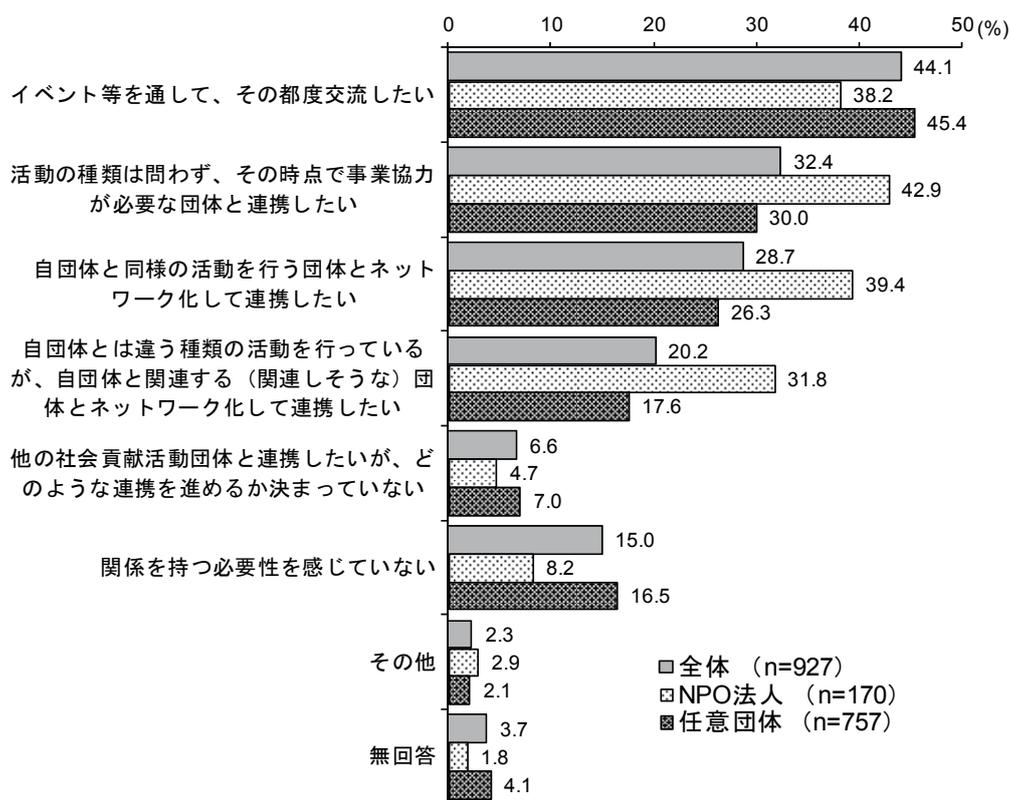
図表 3-10 他団体との望む関係（全体）



団体種別でみると、NPO法人が任意団体を大きく上回っている項目は、「自団体とは違う種類の活動を行っているが、自団体と関連する（関連しそうな）団体とネットワーク化して連携したい」（31.8%、14.2ポイント差）、「自団体と同様の活動を行う団体とネットワーク化して連携したい」（39.4%、13.1ポイント差）、「活動の種類は問わず、その時点で事業協力が必要な団体と連携したい」（42.9%、12.9ポイント差）となっている。

また、「関係を持つ必要性を感じていない」は任意団体（16.5%）の方がNPO法人（8.2%）より8.3ポイント上回っている。

図表3-11 他団体との望む関係（団体種別）



支出規模別でみると、『10万円未満』は「イベント等を通して、その都度交流したい」が最も高く41.7%となっている。また、「関係を持つ必要性を感じていない」も19.5%と他の支出規模より高くなっている。

【10万円以上～100万円未満】は「イベント等を通して、その都度交流したい」が5割を超えている。

【100万円以上～5,000万円未満】では、「活動の種類は問わず、その時点で事業協力が必要な団体と連携したい」または「自団体と同様の活動を行う団体とネットワーク化して連携したい」が「イベント等を通して、その都度交流したい」より高くなっている。

図表 3-12 他団体との望む関係（支出規模別）

		(%)								
		交 流 し た い	し て 事 業 の 種 類 が 必 要 な 団 体 と 連 携 し た い	自 団 体 と 同 様 の 活 動 を 行 う 団 体 と 連 携 し た い						
全体 (n=927)		44.1	32.4	28.7	20.2	6.6	15.0	2.3	3.7	
支 出 規 模 別	10万円未満 (n=348)	41.7	25.0	21.3	15.8	8.0	19.5	2.3	4.3	
	10万円～50万円未満 (n=229)	51.1	35.8	33.2	21.0	3.9	13.1	2.2	2.6	
	50万円～100万円未満 (n=88)	52.3	29.5	26.1	21.6	8.0	9.1	0.0	2.3	
	100万円～500万円未満 (n=83)	42.2	45.8	34.9	24.1	3.6	10.8	2.4	2.4	
	500万円～1,000万円未満 (n=26)	30.8	50.0	46.2	26.9	0.0	15.4	0.0	0.0	
	1,000万円～5,000万円未満 (n=63)	39.7	41.3	41.3	30.2	7.9	6.3	3.2	3.2	
	5,000万円～1億円未満 (n=11)	45.5	18.2	36.4	18.2	27.3	0.0	0.0	9.1	
	1億円以上 (n=5)	40.0	60.0	60.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	
	事業年度が1年間未満である (n=12)	58.3	58.3	41.7	33.3	0.0	8.3	0.0	0.0	

網掛けは、全体と比べて10ポイント以上大きい値

最重点活動分野のうち、活動団体数が多い5つの分野別で見ると、全体を5ポイント以上上回っている項目は、『まちづくりの推進』の4項目、『環境保全活動』の3項目、『子どもの健全育成』の1項目となっている。

個別にみると、全体と比べて『まちづくりの推進』は、「イベント等を通して、その都度交流したい」が23.2ポイント、「活動の種類は問わず、その時点で事業協力が必要な団体と連携したい」が14.9ポイント、「自団体とは違う種類の活動を行っているが、自団体と関連する（関連しそうな）団体とネットワーク化して連携したい」が14.3ポイント高くなっている。

図表 3-13 他団体との望む関係（最重点活動分野別—上位5分野）

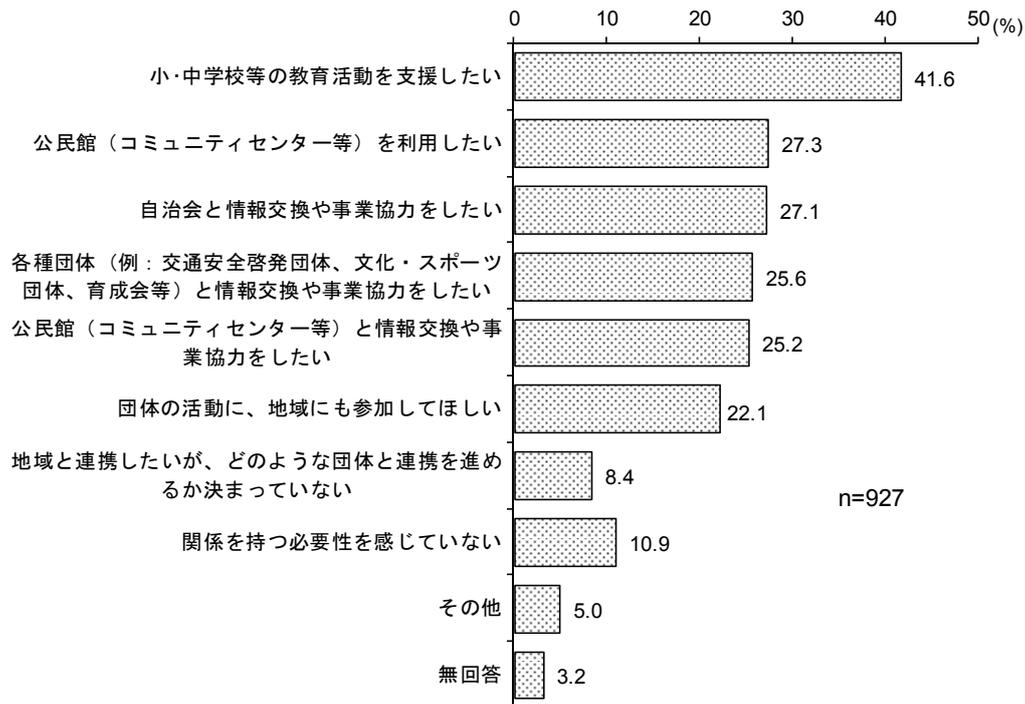
		(%)									
		交流イベント等を通して、その都度	した活動の種類は問わず、その時点	いと自団体と同様の活動を行う団体	トワーク化して連携したいとネット	行っているが、自団体と活動を	るか決まっていな	他の社会貢献活動団体と連携を進めし	い関係を持つ必要性を感じていな	その他	無回答
全体 (n=927)		44.1	32.4	28.7	20.2	6.6	15.0	2.3	3.7		
最重点活動分野別	保健・医療、福祉の増進 (n=238)	39.9	26.5	28.2	21.0	9.7	15.5	2.1	3.8		
	子どもの健全育成 (n=133)	45.9	39.1	32.3	21.8	4.5	12.0	1.5	3.0		
	文化・芸術・スポーツの振興 (n=95)	47.4	30.5	24.2	16.8	2.1	16.8	1.1	6.3		
	まちづくりの推進 (n=55)	67.3	47.3	34.5	34.5	7.3	0.0	1.8	0.0		
	環境保全活動 (n=53)	49.1	39.6	37.7	22.6	5.7	13.2	5.7	0.0		

網掛けは、全体と比べて5ポイント以上大きい値

5. 地域との望む関係（MA）

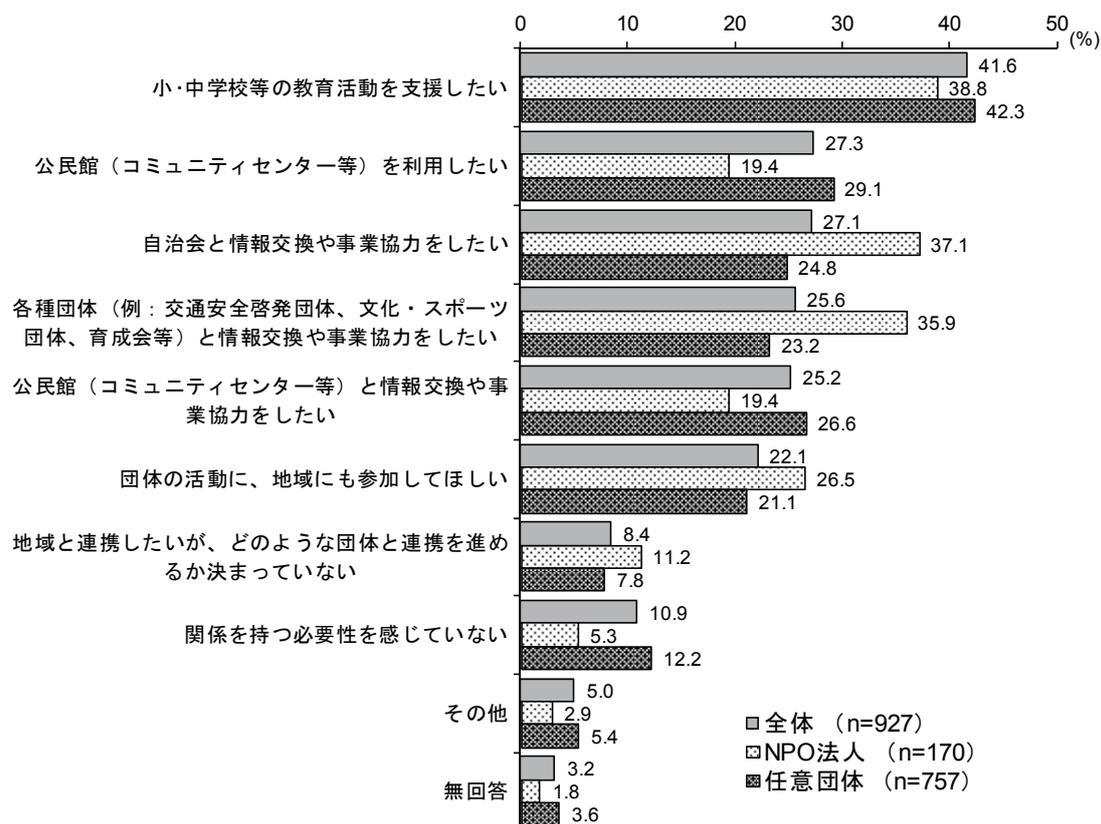
地域（自治会、各種団体、公民館、学校等）との望む関係を尋ねたところ、「小・中学校等の教育活動を支援したい」が41.6%で最も高く、次いで、「公民館を利用したい」27.3%、「自治会と情報交換や事業協力をしたい」27.1%、「各種団体と情報交換や事業協力をしたい」25.6%、「公民館と情報交換や事業協力をしたい」25.2%となっている。

図表 3-14 地域との望む関係（全体）



団体種別で見ると、NPO法人が任意団体を大きく上回っている項目は、「各種団体（交通安全啓発団体、文化・スポーツ団体、育成会等）と情報交換や事業協力をしたい」（35.9%、12.7ポイント差）、「自治会と情報交換や事業協力をしたい」（37.1%、12.3ポイント差）となっている。また、「関係を持つ必要性を感じていない」は任意団体（12.2%）の方がNPO法人（5.3%）より6.9ポイント上回っている。

図表 3-15 地域との望む関係（団体種別）



支出規模別でみると、【100万円未満】は「小・中学校等の教育活動を支援したい」が最も高くなっている。

【100万円～1,000万円未満】は、「団体の活動に、地域にも参加して欲しい」が最も高く、次いで、「各種団体（交通安全啓発団体、文化・スポーツ団体、育成会等）と情報交換や事業協力をしたい」が高くなっている。

【1,000万円以上】は、「自治会と情報交換や事業協力をしたい」が最も高くなっている。

なお、「地域と連携したいが、どのような団体と連携を進めるか決まっていない」は【500万円～1億円未満】で高い傾向にある。

図表3-16 地域との望む関係（支出規模別）

		(%)										
		小・中学校等の教育活動を支援したい	公民館（コミュニティセンター）を利用したい	自治会と情報交換や事業協力をしたい	各種団体（例：交通安全啓発団体、文化・スポーツ団体）と情報交換	各種団体（例：交通安全啓発団体、文化・スポーツ団体）と情報交換や事業協力をしたい	公民館（コミュニティセンター）と情報交換や事業協力をしたい	団体の活動に、地域にも参加してほしい	地域と連携したいが、どのような団体と連携を進めるか決まっていない	関係を持つ必要性を感じていない	その他	無回答
全体 (n=927)		41.6	27.3	27.1	25.6	25.2	22.1	8.4	10.9	5.0	3.2	
支出規模別	10万円未満 (n=348)	40.5	24.7	21.0	19.3	25.3	13.8	7.8	16.1	4.9	3.4	
	10万円～50万円未満 (n=229)	49.3	35.4	30.6	28.8	29.3	24.5	5.7	7.4	6.1	1.7	
	50万円～100万円未満 (n=88)	47.7	33.0	30.7	30.7	20.5	26.1	10.2	5.7	3.4	2.3	
	100万円～500万円未満 (n=83)	30.1	26.5	24.1	32.5	28.9	33.7	7.2	9.6	4.8	2.4	
	500万円～1,000万円未満 (n=26)	26.9	7.7	23.1	30.8	11.5	42.3	19.2	7.7	0.0	0.0	
	1,000万円～5,000万円未満 (n=63)	33.3	20.6	41.3	30.2	19.0	27.0	12.7	1.6	6.3	3.2	
	5,000万円～1億円未満 (n=11)	45.5	27.3	63.6	45.5	27.3	36.4	18.2	0.0	9.1	0.0	
	1億円以上 (n=5)	60.0	20.0	80.0	40.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	事業年度が1年間未満である (n=12)	58.3	50.0	41.7	41.7	41.7	25.0	0.0	8.3	0.0	0.0	

網掛けは、全体と比べて10ポイント以上大きい値

最重点活動分野のうち、活動団体数が多い5つの分野別で見ると、全体を5ポイント以上上回っている項目は、『文化・芸術・スポーツの振興』、『まちづくりの推進』及び『環境保全活動』のそれぞれ3項目、『子どもの健全育成』の2項目、『保健・医療、福祉の増進』の1項目となっている。

個別にみると、全体と比べて『子どもの健全育成』は「小・中学校等の教育活動を支援したい」が11.8ポイント、『まちづくりの推進』も10.0ポイント高くなっている。

また、『まちづくりの推進』は「団体の活動に、地域にも参加してほしい」が21.5ポイント、「自治会と情報交換や事業協力をしたい」が20.2ポイント高くなっている。

『環境保全活動』は「団体の活動に、地域にも参加してほしい」が15.6ポイント高くなっている。

なお、『保健・医療、福祉の増進』で「地域と連携したいが、どのような団体と連携を進めるか決まっていない」が15.1%みられる。

図表3-17 地域との望む関係（最重点活動分野別—上位5分野）

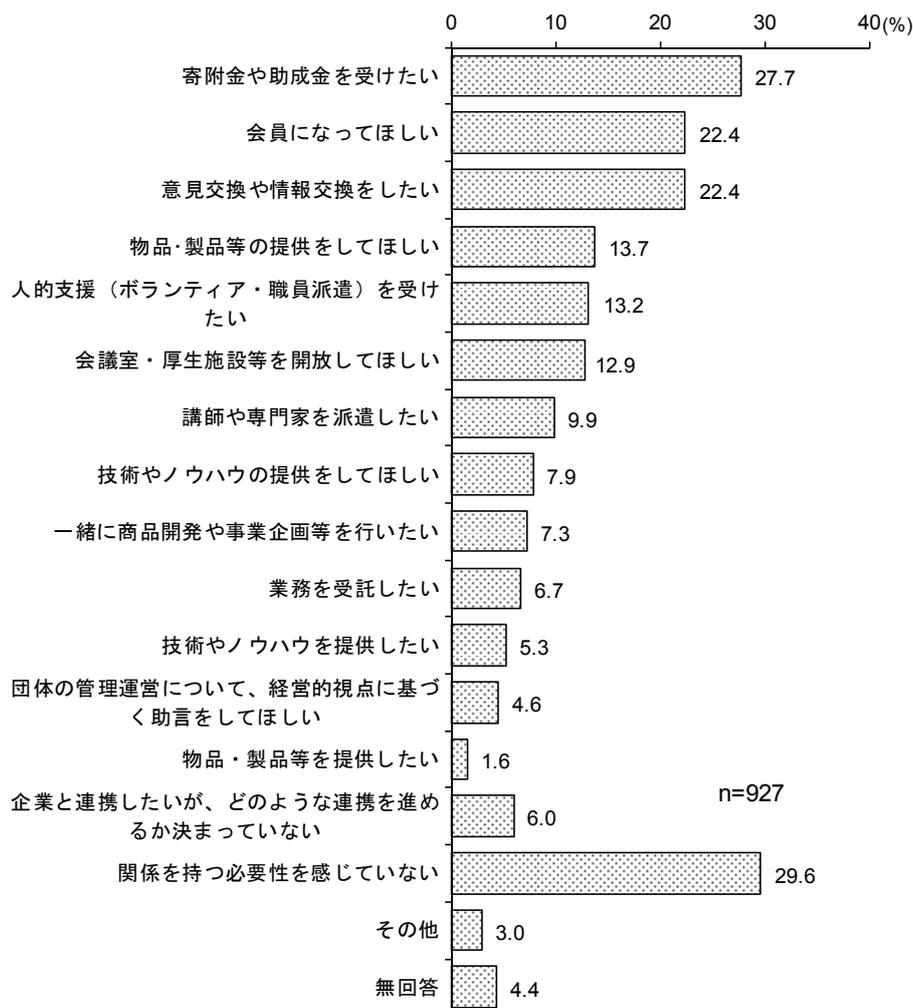
		(%)										
		支援したい 小・中学校等の 教育活動を	公民館（コミュニティセン ター等）を利用したい	自治会と情報交換や事業協 力をしたい	各種団体（例：交通安全啓 発団体・文化・スポーツ団 体、育成会等）と情報交 換や事業協力をしたい	各種団体（例：交通安全啓 発団体・文化・スポーツ団 体）と情報交換や事業 協力をしたい	公民館（コミュニティセ ンター等）と情報交換 や事業	団体の活動に、地 域にも参	地域と連携したいが、ど んな団体と連携を進め るのか決まっていない	関係を持つ必要性を感じて いない	その他	無回答
全体 (n=927)		41.6	27.3	27.1	25.6	25.2	22.1	8.4	10.9	5.0	3.2	
最重点活動分野別	保健・医療、福祉の増進 (n=238)	31.9	22.3	29.8	22.3	18.5	21.0	15.1	10.5	2.9	5.0	
	子どもの健全育成 (n=133)	53.4	33.8	22.6	26.3	30.1	18.0	5.3	3.8	6.0	2.3	
	文化・芸術・スポーツの振興 (n=95)	51.6	29.5	28.4	32.6	33.7	15.8	4.2	8.4	5.3	3.2	
	まちづくりの推進 (n=55)	34.5	36.4	47.3	29.1	23.6	43.6	7.3	7.3	5.5	1.8	
	環境保全活動 (n=53)	45.3	32.1	35.8	32.1	26.4	37.7	5.7	11.3	7.5	1.9	

網掛けは、全体と比べて5ポイント以上大きい値

6. 企業との望む関係（MA）

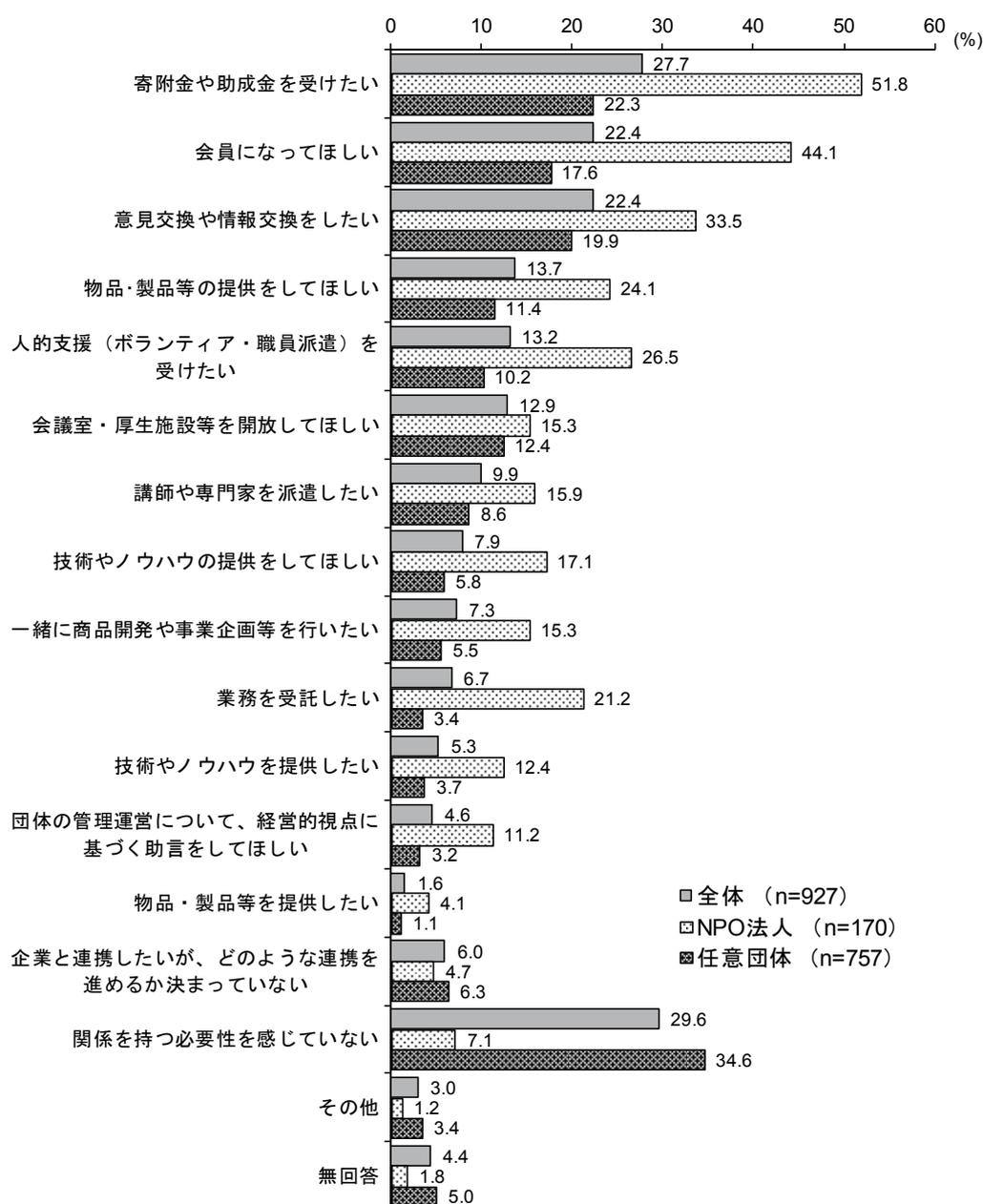
企業（会社・事業所・店舗・自営業等を含む）との望む関係を尋ねたところ、「寄附金や助成金を受けたい」が27.7%で最も高く、次いで、「会員になってほしい」と「意見交換や情報交換をしたい」がともに22.4%、「物品・製品等の提供をしてほしい」13.7%となっている。また、「関係を持つ必要性を感じていない」は29.6%となっている。

図表 3-18 企業との望む関係（全体）



団体種別でみると、NPO法人が任意団体を大きく上回っている項目は、「寄附金や助成金を受けたい」(51.8%、29.5 ポイント差)、「会員になってほしい」(44.1%、26.5 ポイント差)、「意見交換や情報交換をしたい」(33.5%、13.6 ポイント差)、「物品・製品等の提供をしてほしい」(24.1%、12.7 ポイント差)、「人的支援(ボランティア・職員派遣)を受けたい」(26.5%、16.3 ポイント差)、「技術やノウハウの提供をしてほしい」(17.1%、11.3 ポイント差)、「業務を受託したい」(21.2%、17.8 ポイント差)となっている。また、「関係を持つ必要性を感じていない」は任意団体(34.6%)の方がNPO法人(7.1%)より27.5 ポイント上回っている。

図表 3-19 企業との望む関係(団体種別)



支出規模別でみると、『10万円未満』は「関係を持つ必要性を感じていない」が46.0%と他の規模と比べて高くなっている。

「寄附金や助成金を受けたい」は、支出規模に関わらず高いが、特に【500万円以上】では約5割を超えている。また、【500万円以上】では、「会員になってほしい」のほかにも「意見交換や情報交換をしたい」、「人的支援（ボランティア・職員派遣）を受けたい」、「技術やノウハウの提供をしてほしい」など幅広い関係性を求める傾向となっている。

図表3-20 企業との望む関係（支出規模別）

		(%)									
		た寄附金や助成金を受けたい	会員になってほしい	意見交換や情報交換をしたい	物品・製品等の提供をしてほしい	人的支援（ボランティア・職員派遣）を受けたい	会議室・厚生施設等を開放してほしい	講師や専門家を派遣したい	技術やノウハウの提供をしてほしい	一緒に商品開発や事業を行いたい	業務を受託したい
全体 (n=927)		27.7	22.4	22.4	13.7	13.2	12.9	9.9	7.9	7.3	6.7
支出規模別	10万円未満 (n=348)	13.2	9.8	18.7	7.2	6.6	8.9	7.2	4.9	4.0	1.1
	10万円～50万円未満 (n=229)	30.1	24.5	21.8	16.6	11.8	14.8	9.6	5.7	4.8	5.7
	50万円～100万円未満 (n=88)	43.2	31.8	23.9	18.2	15.9	15.9	5.7	6.8	10.2	12.5
	100万円～500万円未満 (n=83)	39.8	34.9	18.1	20.5	14.5	19.3	18.1	4.8	10.8	8.4
	500万円～1,000万円未満 (n=26)	50.0	46.2	30.8	19.2	23.1	19.2	19.2	26.9	30.8	19.2
	1,000万円～5,000万円未満 (n=63)	49.2	36.5	38.1	19.0	33.3	15.9	9.5	22.2	9.5	15.9
	5,000万円～1億円未満 (n=11)	54.5	63.6	36.4	27.3	27.3	9.1	18.2	27.3	18.2	27.3
	1億円以上 (n=5)	60.0	40.0	40.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0
	事業年度が1年間未満である (n=12)	66.7	66.7	41.7	50.0	41.7	33.3	41.7	33.3	50.0	25.0

		技術やノウハウを提供したい	団体・経営の管理運営の視点に基づいて	物品・製品等の提供したい	企業と連携したいが、決まらないうまくない	関係性を持つ必要性を感じない	その他	無回答
全体 (n=927)		5.3	4.6	1.6	6.0	29.6	3.0	4.4
支出規模別	10万円未満 (n=348)	2.6	2.0	0.6	6.3	46.0	2.3	4.9
	10万円～50万円未満 (n=229)	5.7	4.4	1.7	6.6	26.6	3.1	3.9
	50万円～100万円未満 (n=88)	3.4	3.4	1.1	4.5	18.2	2.3	2.3
	100万円～500万円未満 (n=83)	9.6	3.6	4.8	3.6	10.8	8.4	6.0
	500万円～1,000万円未満 (n=26)	23.1	19.2	7.7	11.5	11.5	0.0	0.0
	1,000万円～5,000万円未満 (n=63)	4.8	14.3	3.2	4.8	4.8	1.6	1.6
	5,000万円～1億円未満 (n=11)	9.1	18.2	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0
	1億円以上 (n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	事業年度が1年間未満である (n=12)	33.3	25.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0

網掛けは、全体と比べて10ポイント以上大きい値

最重点活動分野のうち、活動団体数が多い5つの分野別で見ると、全体を5ポイント以上上回っている項目は、『環境保全活動』の5項目、『まちづくりの推進』の3項目、『子どもの健全育成』の2項目、『文化・芸術・スポーツの振興』の1項目となっている。

個別にみると、全体と比べて『まちづくりの推進』は「意見交換や情報交換をしたい」が12.1ポイント、「一緒に商品開発や事業企画等を行いたい」が10.9ポイント高くなっている。

また、『環境保全活動』は「会員になってほしい」が24.8ポイント、「意見交換や情報交換をしたい」が13.4ポイント高くなっている。

図表3-21 企業との望む関係（最重点活動分野別—上位5分野）

		た 寄 附 金 や 助 成 金 を 受 け	会 員 に な っ て ほ し い	し 意 見 交 換 や 情 報 交 換 を	し 物 品 ・ 製 品 等 の 提 供 を	た ア 人 的 支 援 （ ボ ラ ン テ イ ） を 受 け て	開 会 議 室 ・ 厚 生 施 設 等 を	た 講 師 や 専 門 家 を 派 遣 し	を 技 術 や ノ ウ ハ ウ の 提 供 を	企 一 緒 に 商 品 開 発 や 事 業	業 務 を 受 託 し た い
全体 (n=927)		27.7	22.4	22.4	13.7	13.2	12.9	9.9	7.9	7.3	6.7
最 重 点 活 動 分 野 別	保健・医療、福祉の増進 (n=238)	28.2	17.6	23.1	13.9	16.0	10.9	9.2	7.1	8.8	8.8
	子どもの健全育成 (n=133)	33.8	21.8	20.3	21.8	15.8	15.0	12.0	8.3	7.5	3.8
	文化・芸術・スポーツの振興 (n=95)	34.7	23.2	18.9	9.5	12.6	16.8	7.4	6.3	5.3	7.4
	まちづくりの推進 (n=55)	27.3	25.5	34.5	9.1	9.1	10.9	7.3	14.5	18.2	10.9
	環境保全活動 (n=53)	34.0	47.2	35.8	20.8	17.0	11.3	9.4	17.0	5.7	11.3

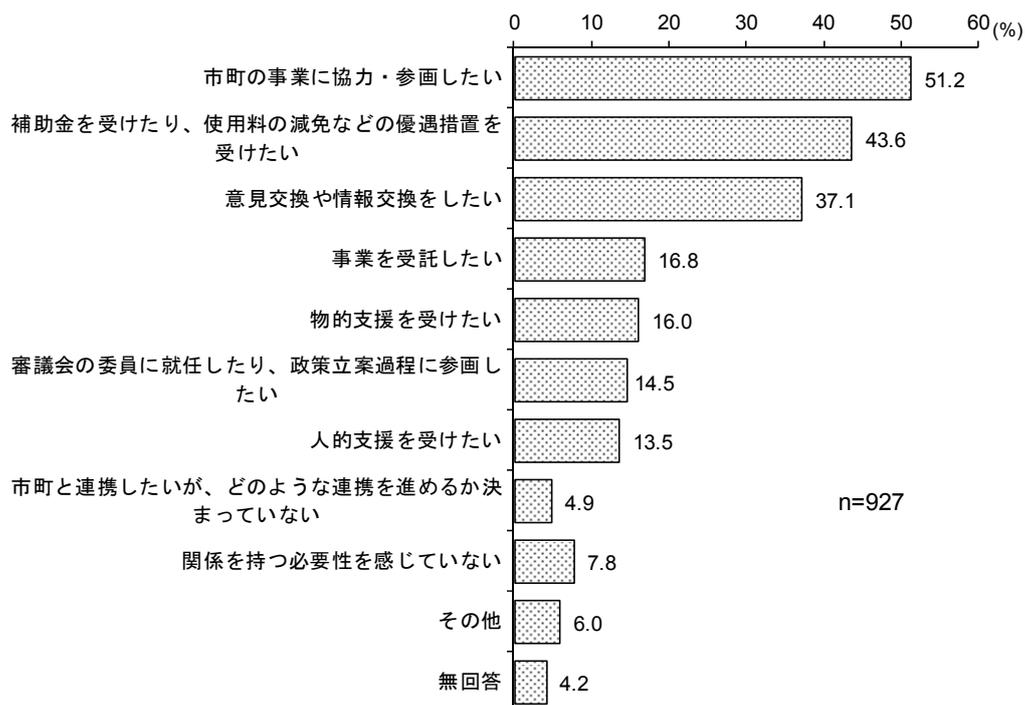
		し 技 術 や ノ ウ ハ ウ を 提 供	く て 団 体 の 管 理 を し て 視 点 に し て 基 づ い	た 物 品 ・ 製 品 等 を 提 供 し	る ど の 企 業 と 連 携 し た い 進 め	じ 関 係 を 持 つ 必 要 性 を 感	そ の 他	無 回 答
全体 (n=927)		5.3	4.6	1.6	6.0	29.6	3.0	4.4
最 重 点 活 動 分 野 別	保健・医療、福祉の増進 (n=238)	4.6	5.0	2.5	8.0	28.6	2.5	4.6
	子どもの健全育成 (n=133)	5.3	6.0	0.8	5.3	28.6	1.5	0.8
	文化・芸術・スポーツの振興 (n=95)	5.3	3.2	1.1	2.1	32.6	4.2	9.5
	まちづくりの推進 (n=55)	9.1	9.1	0.0	3.6	16.4	5.5	5.5
	環境保全活動 (n=53)	9.4	1.9	5.7	5.7	15.1	1.9	0.0

網掛けは、全体と比べて5ポイント以上大きい値

7. 市町との望む関係（MA）

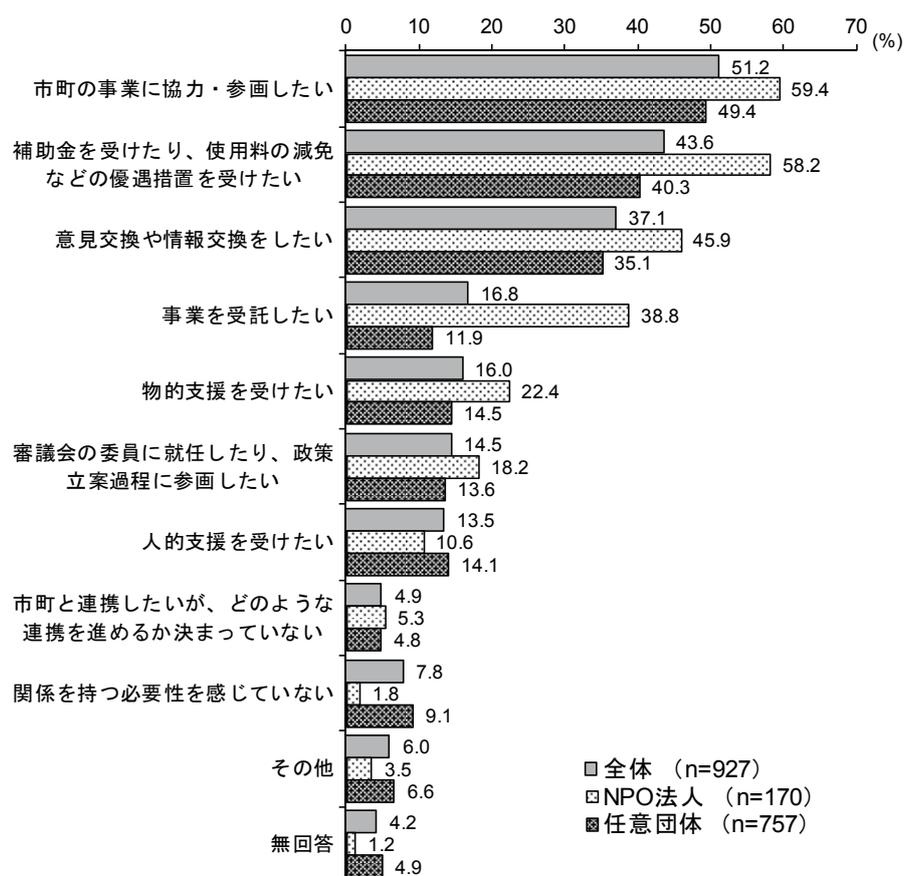
市町との望む関係を尋ねたところ、「市町の事業に協力・参画したい」が 51.2%で最も高く、次いで、「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」43.6%、「意見交換や情報交換をしたい」37.1%、「事業を受託したい」16.8%、「物的支援を受けたい」16.0%となっている。

図表 3-22 市町との望む関係（全体）



団体種別でみると、NPO法人が任意団体を大きく上回っている項目は、「事業を受託したい」(38.8%、26.9ポイント差)、「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」(58.2%、17.9ポイント差)、「意見交換や情報交換をしたい」(45.9%、10.8ポイント差)、「市町の事業に協力・参画したい」(59.4%、10.0ポイント差)となっている。また、「関係を持つ必要性を感じていない」は任意団体(9.1%)の方がNPO法人(1.8%)より7.3ポイント上回っている。

図表 3-23 市町との望む関係（団体種別）



支出規模別でみると、『10万円未満』は「市町の事業に協力・参画したい」が45.7%となっているが、一方で「関係を持つ必要性を感じていない」が13.2%と他の規模より高くなっている。

【10万円以上】は、「市町の事業に協力・参画したい」のほか、「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」が約5割と高くなっている。

そのほか、全体と比べると「意見交換や情報交換をしたい」が『1,000万円～5,000万円未満』で57.1%と高く、「事業を受託したい」は【500万円～5,000万円未満】で3割をそれぞれ超えている。

また、「市町と連携したいが、どのような連携を進めるか決まっていない」は『5,000万円～1億円未満』で3割近くみられる。

図表 3-24 市町との望む関係（支出規模別）

		(%)											
		た市町の事業に協力・参画したい	けの補助金を受けたい 減免などの優遇措置を受けたい	い意見交換や情報交換をした	事業を受託したい	物的支援を受けたい	たり審議会の委員に就任したい、政策立案過程に参画したい	人的支援を受けたい	まよつうな連携を進めたいが、どのようないないか決	市町と連携したいが、どのようないないか決	い関係を持つ必要性を感じていない	その他	無回答
全体 (n=927)		51.2	43.6	37.1	16.8	16.0	14.5	13.5	4.9	7.8	6.0	4.2	
支出規模別	10万円未満 (n=348)	45.7	33.0	31.0	7.2	11.2	7.8	11.2	5.2	13.2	6.0	5.5	
	10万円～50万円未満 (n=229)	54.6	48.0	40.6	16.6	16.6	19.2	12.7	4.4	5.7	6.6	2.2	
	50万円～100万円未満 (n=88)	63.6	58.0	45.5	22.7	21.6	21.6	15.9	1.1	1.1	2.3	5.7	
	100万円～500万円未満 (n=83)	47.0	59.0	36.1	27.7	18.1	22.9	18.1	3.6	1.2	7.2	4.8	
	500万円～1,000万円未満 (n=26)	65.4	57.7	34.6	38.5	19.2	11.5	19.2	3.8	0.0	3.8	0.0	
	1,000万円～5,000万円未満 (n=63)	52.4	49.2	57.1	36.5	19.0	15.9	12.7	4.8	1.6	7.9	0.0	
	5,000万円～1億円未満 (n=11)	36.4	45.5	36.4	18.2	27.3	18.2	9.1	27.3	9.1	18.2	0.0	
	1億円以上 (n=5)	80.0	60.0	40.0	60.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	事業年度が1年間未満である (n=12)	75.0	66.7	50.0	50.0	58.3	25.0	25.0	0.0	0.0	8.3	0.0	

網掛けは、全体と比べて10ポイント以上大きい値

最重点活動分野のうち、活動団体数が多い5つの分野別で見ると、全体を5ポイント以上上回っている項目は、『環境保全活動』の4項目、『まちづくりの推進』の3項目、『文化・芸術・スポーツの振興』の1項目となっている。

個別にみると、全体と比べて『まちづくりの推進』は「意見交換や情報交換をしたい」が22.9ポイント高くなっている。また、『環境保全活動』も12.0ポイント高く、そのほか「物的支援を受けたい」が10.4ポイント高くなっている。

図表3-25 市町との望む関係（最重点活動分野別—上位5分野）

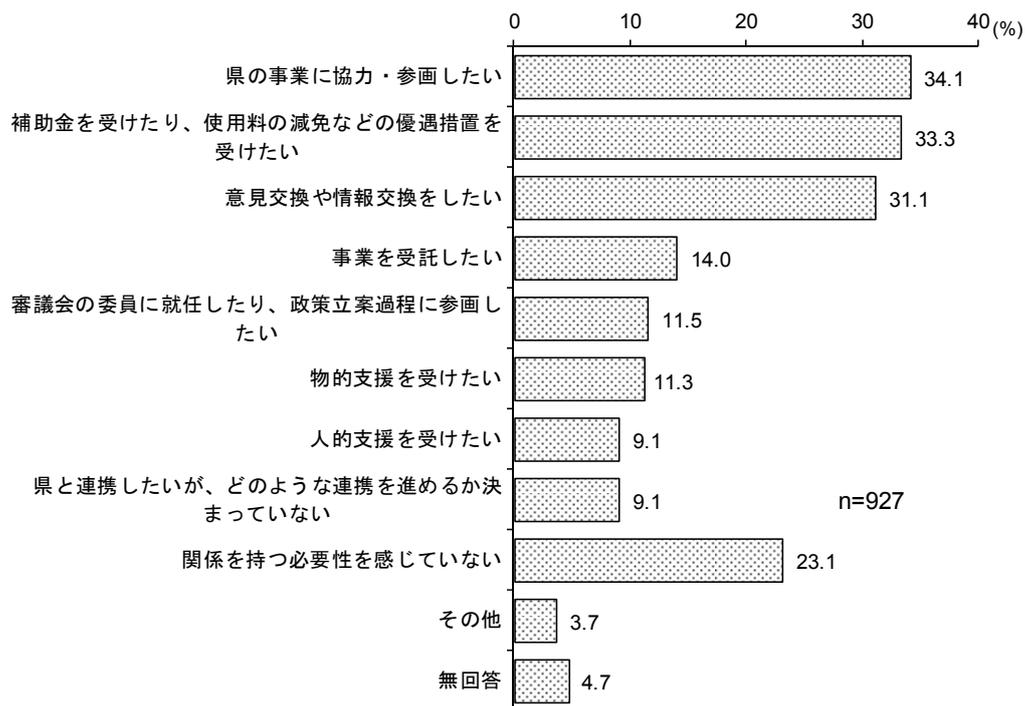
		た市 町の 事業に 協力・ 参画し	の補 助金 を受け たり、 使用料 を受け たい	い意 見交 換や 情報 交換を した	事 業を 受託 した い	物 的支 援を 受け たい	た審 議会 の委 員に 就任 した し	人 的支 援を 受け たい	まよ うな 連携 した いが、 どの か決	い関 係を 持つ 必要 性を 感じ て	そ の他	無 回 答
全体 (n=927)		51.2	43.6	37.1	16.8	16.0	14.5	13.5	4.9	7.8	6.0	4.2
最 重 点 活 動 分 野 別	保健・医療、福祉の増進 (n=238)	49.2	47.1	38.2	18.9	14.3	11.8	12.2	7.1	8.0	4.6	4.6
	子どもの健全育成 (n=133)	51.1	42.9	30.8	20.3	14.3	15.8	15.8	6.8	7.5	3.8	2.3
	文化・芸術・スポーツの振興 (n=95)	54.7	50.5	26.3	18.9	8.4	9.5	12.6	7.4	7.4	4.2	3.2
	まちづくりの推進 (n=55)	58.2	47.3	60.0	18.2	25.5	10.9	14.5	0.0	1.8	3.6	5.5
	環境保全活動 (n=53)	58.5	39.6	49.1	20.8	26.4	17.0	9.4	3.8	7.5	11.3	0.0

網掛けは、全体と比べて5ポイント以上大きい値

8. 県との望む関係（MA）

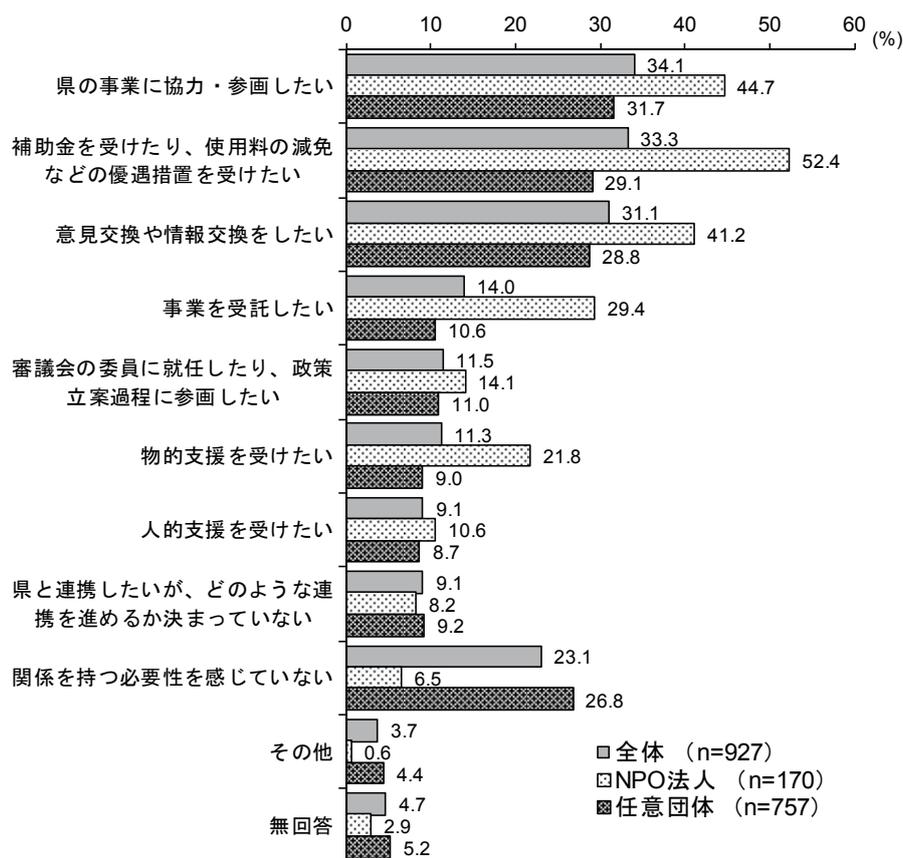
県との望む関係を尋ねたところ、「県の事業に協力・参画したい」が 34.1%で最も高く、次いで「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」33.3%、「意見交換や情報交換をしたい」31.1%、「事業を受託したい」14.0%となっている。また、「関係を持つ必要を感じていない」は23.1%となっている。

図表 3-26 県との望む関係（全体）



団体種別でみると、NPO法人が任意団体を大きく上回っている項目は、「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」(52.4%、23.3ポイント差)、「事業を受託したい」(29.4%、18.8ポイント差)、「県の事業に協力・参画したい」(44.7%、13.0ポイント差)、「物的支援を受けたい」(21.8%、12.8ポイント差)、「意見交換や情報交換をしたい」(41.2%、12.4ポイント差)となっている。また、「関係を持つ必要性を感じていない」は任意団体(26.8%)の方がNPO法人(6.5%)より20.3ポイント上回っている。

図表 3-27 県との望む関係（団体種別）



支出規模別でみると、『10万円未満』は「県の事業に協力・参画したい」が27.3%となっているが、一方で「関係を持つ必要性を感じていない」が33.6%と他の規模より高くなっている。

『10万円～50万円未満』は、「県の事業に協力・参画したい」(35.8%)、「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」(34.5%)、「意見交換や情報交換をしたい」(36.2%)がほぼ同じ率となっている。

『50万円～100万円未満』は、「県の事業に協力・参画したい」と「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」がそれぞれ46.6%となっている。

【100万円以上】は『1,000万円～5,000万円未満』を除き、「補助金を受けたり、使用料の減免などの優遇措置を受けたい」がそれぞれ最も高くなっている。

そのほか、「事業を受託したい」は【500万円以上】で高くなっている。

図表 3-28 県との望む関係（支出規模別）

		(%)												
		い	けの補	い	事	た	審	物	人	て	県	い	そ	無
		県の事業に協力・参画した	減免を受けたいなどの優遇措置、使用料	意見交換や情報交換をした	業を受託したい	り、政策立案過程に参画した	議会の委員に就任した	的支援を受けたい	的支援を受けたい	うな連携を進めるか決まっ	と連携したいが、どのよ	関係を持つ必要性を感じて	他の	回答
全体 (n=927)		34.1	33.3	31.1	14.0	11.5	11.3	9.1	9.1	23.1	3.7	4.7		
支出規模別	10万円未満 (n=348)	27.3	21.8	21.8	6.0	6.6	7.2	4.6	10.3	33.6	3.4	4.9		
	10万円～50万円未満 (n=229)	35.8	34.5	36.2	14.0	12.2	9.2	9.2	7.0	21.4	4.8	5.2		
	50万円～100万円未満 (n=88)	46.6	46.6	38.6	21.6	21.6	15.9	12.5	11.4	11.4	2.3	4.5		
	100万円～500万円未満 (n=83)	33.7	51.8	32.5	19.3	16.9	19.3	14.5	7.2	12.0	4.8	6.0		
	500万円～1,000万円未満 (n=26)	42.3	53.8	38.5	34.6	11.5	23.1	15.4	3.8	11.5	0.0	3.8		
	1,000万円～5,000万円未満 (n=63)	49.2	39.7	49.2	25.4	11.1	14.3	7.9	11.1	1.6	3.2	0.0		
	5,000万円～1億円未満 (n=11)	45.5	54.5	45.5	36.4	9.1	36.4	18.2	0.0	9.1	0.0	9.1		
	1億円以上 (n=5)	40.0	100.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	事業年度が1年間未満である (n=12)	66.7	66.7	41.7	41.7	25.0	41.7	33.3	0.0	0.0	8.3	0.0		

網掛けは、全体と比べて10ポイント以上大きい値

最重点活動分野のうち、活動団体数が多い5つの分野別で見ると、全体を5ポイント以上上回っている項目は、『環境保全活動』の3項目、『まちづくりの推進』の2項目となっている。

個別にみると、全体と比べて『環境保全活動』は「意見交換や情報交換をしたい」が12.3ポイント高くなっている。

図表 3-29 県との望む関係（最重点活動分野別—上位5分野）

		(%)														
		い	の	補	い	事	た	審	物	人	て	県	い	関	そ	無
		県	減	助	意	業	り	議	的	的	う	と	関	係	の	回
		の	免	金	見	を	審	支	支	な	連	連	係	を	他	答
		事	た	を	交	受	議	援	援	連	携	携	持	持		
		業	い	受	換	託	会	を	を	し	し	し	つ	つ		
		に	の	け	や	し	の	受	受	た	た	た	必	必		
		協	優	た	情	た	委	け	け	い	い	い	要	要		
		力	遇	り	報	い	員	ら	ら	が	が	性	性			
		・	、													
		参	使	交	換	に	就	に	か	ど	を	を	感	を	を	
		画	用	換	し	任	参	ま	の	よ	感	感	じ	じ	て	
		し	料	し	し	画	し	ま	ま	ま	じ	じ	て	て	て	
		た		し	し	し	し	ま	ま	ま	じ	じ	て	て	て	
全体 (n=927)		34.1	33.3	31.1	14.0	11.5	11.3	9.1	9.1	23.1	3.7	4.7				
最 重 点 活 動 分 野 別	保健・医療、福祉の増進 (n=238)	34.0	37.8	32.4	14.7	10.5	12.2	9.2	9.2	19.7	2.9	5.9				
	子どもの健全育成 (n=133)	33.8	33.1	30.1	15.8	11.3	9.8	10.5	9.0	24.1	5.3	4.5				
	文化・芸術・スポーツの振興 (n=95)	37.9	34.7	24.2	11.6	4.2	7.4	8.4	9.5	25.3	2.1	3.2				
	まちづくりの推進 (n=55)	40.0	36.4	40.0	10.9	10.9	14.5	5.5	3.6	20.0	5.5	1.8				
	環境保全活動 (n=53)	39.6	35.8	43.4	18.9	15.1	20.8	7.5	3.8	17.0	5.7	0.0				

網掛けは、全体と比べて5ポイント以上大きい値